

組織だよ!! り 2009.5.11 NO66

核兵器廃絶と平和に向かって歩きましょう

2009国民平和大行進 和歌山～広島コーススタート

組合員さんも元気に行進

「核兵器廃絶と平和に向かって歩きましょう」。今年52回目を迎えた2009年原水爆禁止国民平和大行進が9日、和歌山市からスタートしました。

オバマ米大統領は核抑止力の立場をとりながらも、核兵器廃絶を公約し、プラハの演説では、「唯一核兵器を使用した国として核兵器廃絶に向け行動する道義的責任がある」と述べた中での、2009年国民平和大行進です。



アピール文を読み上げる河西診の白井さ

平和大行進には、280人が核兵器廃絶を訴え、和歌山市役所からJR和歌山駅まで歩きました。和歌山民医連・医療生協から12人の組合員さんと21人の職員が元気に行進しました。

行進前に行った市役所前での集会では、河西診療所事務の白井頌子さんが、2009年国民平和大行進アピール(案)を読み上げ、拍手で確認されました。

来年、米国ニューヨークの国連本部で開催される核不拡散条約(NPT)再検討会議に向け、国際署名「核兵器のない世界」に取り組んでいます。医療生協では1万筆を目標に取り組めます。各地区でも目標をもって、組合員さんに大きく広げましょう。

また、2009年の原水爆禁止世界大会は、8月7日～9日に長崎で開催されます。医療生協の社保・平和委員会では、各地区から1名以上の組合員さんの代表を送ろうと地区協議会などでの議論をよびかけています。

紀州・憲法9条せんべい誕生!!

日本国憲法第9条を焼印した、「せんべい」ができました。ぜひ、イベントなどでご賞味ください。5月9日に朝日新聞が紹介しています。(下記)

2009年(平成21年)5月9日 土曜日 13版

12枚1組 並べて読んで 食べて覚えて

憲法9条せんべいに

「戦争放棄をうたった憲法9条の全文を焼きこんだ「紀州・九条せんべい」が今月から売り出された。「9条を我々の間の問題にと、弁護士らが資金を募って製菓化。平和や護憲を訴えるイベントで販売する。(三馬庸孝)」

12枚1組(350円)。「日本国憲法」の第9条から「国の交戦権はこれを認めない」まで、12枚を順に並べると9条全文が完成する。紀州の川製菓(橋本市)の手子せんべいで、一枚一枚焼き、12種類のオリジナルの焼き印が押されている。焼きたえととも、香ばしさと甘みが楽しめる。

発売したのは、各種団体の機関紙などを制作している日本機関紙協会東本部の山北幸次事務局長(58)。昨年末に橋本市内を取材した際、オールドメーの焼き印を使ったせんべいの製造を紀州の川製菓が引き受けていると知ったのがきっかけだった。

中北さんは昨年、9条の全文を歌詞にした曲を覚えた。以来、「販売に希望」などの言葉を意味をふとした時に思い返すようになっていたといひ、「一冊記して9条の大切さを感じたい」と、一冊記して9条の大切さを感じたい。

販売を始めた1日のメーデーでは、2カ所ですべて約250組が売れた。9日午後1時半から和歌山市北出島1丁目プラザホールで開かれる講演会でも販売する。中北さんは「並べて読んで食べて、覚えられなかったらまた買って」。問い合わせは、和歌山市教育会館(073・431・7317)へ。

必要経費は、1個1万5千円の焼き印代や初回の発注分で約40万円。弁護士、組合活動の知人ら仲間100人から計50万円超が集まり、販売の主体となる「紀州・九条せんべい」を4月末に設立した。

講演会場などで販売

弁護士や知人ら資金出し製品化

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。